

HOSPITALITY

SATISFACTION

PARINERSHIP

NOITH VONN

TASK

llff

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2019年 1 月号

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。旧年中は諸先生方に大変お世話になり、 誠にありがとうございました。今年も相変わりませず宜しくお願いいたしま す。

亥年はきたる変化に備える年で、個人は知識を増やし精神を育て、会社は人材育成や設備投資、財務基盤を固めるなど、次に発展するための準備を行う年と言われています。奇しくも、今年は新天皇で即位の年で、元号が新しくなるほか、統一地方選挙、参議院選挙があり、10月からは消費税が10%になります。IoT(モノのインターネット)や AI、ロボットが発展し、いよいよ現場での活用が望まれてきています。医療業界においては2025年問題もあります。これらの変化に対して、病院や診療所はどのように応じるのがよいのでしょうか。正解は分かりませんが、当院は、諸先生方との協力体制が昨年以上に発展し、一段と切れ目のない医療を提供できるよう、努力してまいりたいと思っております。どうぞ今年もご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。



特定医療法人光寿会 理事長 江尻一成



明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になり、有り難うございました。

昨年は2年ごとの診療報酬改定がありました。私どもには急性期病棟102床(地域包括ケアを含む)、療養病棟55床がありますが、積極的に患者さんの受入れをすべく、病床機能に応じたベッドコントロールを行い、地域のニーズに応えていけるよう努力してまいりました。今年は電子カルテを更新し、より一層患者サービスの向上に取り組んでいく所存です。

なにかと至らない点もあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。 本年もどうか宜しくお願い申し上げます。



城陽江尻病院 院長 **坂本一夫**





当院の糖尿病教育入院について

糖尿病治療において最も大切なことのひとつは、治療に対する患者さんのモチベーションです。モチベーションを維持するには目的意識をしっかりと持つことが大事ですが、患者さんの想いや生活環境が無視されていたり、患者さんに理解不足があると、目的意識を持っていただくことは困難です。当院の糖尿病治療では、患者さんの想いや生活環境に配慮することと、患者さんにきちんと糖尿病を理解していただくことに重きを置き、目的意識を持ってモチベーションを維持していただきたいと考えております。今回は糖尿病治療の一環である糖尿病教育入院についてご紹介いたします。

当院の糖尿病教育入院は、まず入院前にアンケートを行い、患者さんの想いや生活環境、習慣に関する情報を収集し、糖尿病チームで共有することから始まります。入院の期間は、1週間を基本としつつ、病状や患者さんの要望などに合わせてアレンジするようにしています。入院中の主な行事は次のとおりです。

- 入院時検査
- 教育入院についての説明
- 糖尿病についての講義(医師&看護師)
- 糖尿病の合併症や足病変についての講義(看護師)
- 食事の基本と考え方についての講義(栄養士)
- 外食と嗜好品についての講義(栄養士)
- 日常生活についての講義(看護師)
- ビデオを用いた運動療法の講義(理学療法士)
- 薬についての講義(薬剤師)
- 検査についての講義(検査技師)
- 自己血糖測定の体験(検査技師)
- 栄養士、薬剤師による個別指導
- まとめと討論(スタッフ一同)

意識していることとして、体重測定や足の観察などが退院後の習慣となるよう、入院中にしっかりと関わり続けることが挙げられます。退院後、当院に受診される機会がある方については、入院中に関わった病棟看護師が面談を行い、糖尿病教育入院の効果が少しでも高まるようサポートしています。また、定期的に開催している外来糖尿病教室についてご案内し、退院後の患者さんが病気の知識を維持・向上させたり、治療に対するモチベーションを保ったりするサポートを行っています。

上述の糖尿病チームは、医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師などで構成され、日々糖尿病に関する知識・経験を深めているほか、糖尿病教育入院を行った患者さんに関するさまざまな情報をチーム会で共有し、より良い糖尿病教育入院を行っていただけるよう努力しています。また、病院一丸となって入院の環境改善も図っております。ぜひ当院の糖尿病教育入院をご活用ください。









心肺蘇生研修、感染対策研修





2018年10月30日に心肺蘇生研修が行われ、心臓マッサージなどの実際の動きを練習しました(写真左)。11月30日には感染対策研修が行われ、冬に流行するインフルエンザの予防や院内感染対策などについて学びました(写真右)。

療養病棟での運動会、クリスマス





療養病棟ではさまざまなイベントが行われますが、秋には運動会が行われ、患者 さまやご家族、スタッフで大いに盛り上がりました(写真左)。冬にはクリスマ スの飾りつけなどが行われました(写真右)。

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼 外来診療のご依頼 上部・下部消化管内視鏡のご依頼

> → 079-225-1231にお電話ください。 担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・サーモグラフィー・マンモグラフィーのご依頼

- → 079-225-1231にお電話ください。
- ※ 受付時間は 8:30 ~ 19:00 となっております(日曜、祝日を除く)。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお伝えください。

貴院からの診療情報提供書(紹介状) (CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙)

健康保険証

当院受診歴のある方は、当院の診察券

(必要に応じて) 貴院での血液検査結果、投薬情報

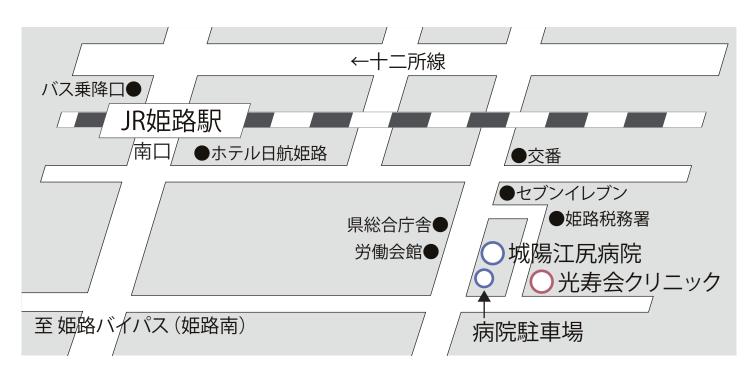
患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお伝えください。 スタッフがご案内いたします。













〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279 ホームページ:www.ejirihospital.or.jp

代表 Tel: 079-222-1231 Fax: 079-222-0154